



# といち

平成24年1月10日  
新宿区立戸塚第一小学校  
校長 石井卓之  
No.9

## 借りること、返すこと

校長 石井卓之

新年あけましておめでとうございます。本年も戸塚第一小学校の教育活動へのご支援を、よろしくお願いたします。

さて、昨年の年末、一冊の本と偶然出合いました。有川真由美さんが書いた「ところがフワッとす言葉」です。筆者はまえがきに、「ひとつの言葉に出合ったことで、人生が変わることがあります。生きる力をもらえたり、救われたり、ものすごい力を発揮できたり。言葉には、それを生み出した人、伝えた人たちによる『魂』が込められています。人のところを大きく変える不思議なエネルギーが宿っているのです。」と、書いています。

私は、その本の中で、永六輔さんの「生きているということは、誰かに借りをつくること。生きていくということは、その借りを返してゆくこと。」という言葉が心に残りました。有川さんは、「与えらうばかりだと、社会のシステムは成り立ちません。与えたり、与えられたりで、社会も自然もバランスを保っています。これは日本に昔からある『恩送り』というシステムに似ています。恩送りとは、親切を受けたら、それを相手に返すのではなく、親切を必要としているだれかに送り伝えていくこと。『自分のやれることをやる』という気持ちで、まずは身近なところから、恩送りをしていけばいいのではないのでしょうか。」と書いています。

12月5日、6日に6年生は、戸一小の特色の一つである「職場体験」を行いました。地域の商店や公共事業所などにお世話になり、2～3時間程度の短い時間ではありますが職業体験を行うものです。今年は社会福祉協議会の協力を得て、体験先を31か所まで増やすことができました。また、戸一お手伝い同好会の方々には、児童の送迎にご協力をいただきました。地域や保護者など、多くの方々に「借りをつくること」で成り立っている行事です。私も早稲田駅近くのハンバーガー店に児童を引率しましたが、仕事後に制服を着て体験談を話している子供たちがとても頼もしく感じました。

体験中の様子は、担任やスクールコーディネーターなどが見て回りました。また、体験後には、お世話になった商店等に、子供たちが感想やお礼を書き、届けました。この体験を活かしつつ、中学ではより職業のもつ意味や大変さを学ぶことと思います。ここ戸塚という地域を愛し、ここで生まれ育ったことに誇りをもち、地域を大切にしていけることが、「借りを返していくこと」になると考えています。

3学期は、多くの児童が借りをつくったり返したりする中で、心がフワッとす言葉が学校中に溢れる、そんな学期になってほしいと願っています。

## World Day (ワールド デイ)



昨年12月8日(木)3・4時間目に早稲田大学の留学生12名が来校し、ワールドデイが行われました。ワールドデイでは、オープニング全校集会を体育館で行い、その後各クラスで国際理解学習を行いました。オープニング集会では、5・6年生の代表児童が日本語と英語を使って司会を行い、3年生の大江戸ダンスを披露しました。学級に分かれてからは、留学生とボランティアの話を聞き、英語を使って交流をしたり、日本と共通するところを感じ取ったりすることができました。今年は11カ国の留学生と交流することができました。



# 1月の行事予定

	曜	朝会・集会	学校行事等	下校
1	日		元日	
2	月		休日	
3	火			
4	水			
5	木			
6	金			
7	土		冬季休業日終	
8	日			
9	月		成人の日	
10	火	朝会	始業式8:45 早時程・午前授業 校外班別集会・学区安全点検	12:05
11	水		安全指導 給食始 社会科見学(6)	2:20
12	木		委員会活動	3:45
13	金	たて⑧	測定(1.4)	3:45
14	土			
15	日			
16	月	朝会	避難訓練 測定(2.6) ミャンマー体験受け入れ	3:45
17	火		測定(3.5)	3:45
18	水		書き初め展	1:00
19	木	集会	クラブ活動	3:45
20	金	音楽		3:45
21	土			
22	日			
23	月	朝会		3:45
24	火			3:45
25	水	運動		2:20
26	木		演劇鑑賞教室(5)じっくりタイム	3:45
27	金	音楽		3:45
28	土			
29	日			
30	月	朝会		3:45
31	火			3:45

## 保健室から

あけまして おめでとうございます。

例年より、少し長い冬やすみでしたが、生活のリズムは戻っているでしょうか？この冬は、インフルエンザではなく、マイコプラズマ肺炎が流行しました。一時期、戸一小でも、肺炎による欠席が続き注意していました。今後は、インフルエンザの流行も考えられますので、引き続き注意していきたいと思っています。

さて、感染性疾患の予防において、手洗い、うがいは欠かすことができません。普段の生活の中でも、習慣として身につけておきたいことです。しかし、戸一小の手洗い場を点検していると、石けんの減り方が少ないように感じます。手洗いの習慣が、まだまだなのかもしれません。ご家庭でも、外から帰った後、食事の前、トイレの後などに、しっかり手を洗う習慣付けをお願いします。また、登校時、外出時にはハンカチを身に付ける習慣も付くと、更に良いと思います。高学年になるにつれ、ハンカチを身に付けている割合は、男女を問わず非常に少なくなります。身に付けていない子供たちに聞くと、手は洋服で拭くそうです。後の始末が悪ければ、手を洗っても意味がありません。

将来にわたって健康に生活できるように、しっかりと習慣化してほしいと思います。

## 5年生学年紹介

「高学年の仲間入り」といわれてから、早くも9ヶ月が過ぎました。2学期の大きな行事を、6年生とともに陰でしっかりと支えた子供たち。時には、休み時間や放課後にも活動があり、不満をもらしていたこともありましたが、今までの高学年も同じように活動していたことに気付いていきました。行事など一つのことを成功させる陰には、たくさんの人達の支えがあることを経験を通して実感することは、大切なことだと思います。5年生には、それを学べる素直さがあることを強く感じた2学期でした。

3学期には、送別球技大会や6年生を送る会など卒業関連行事が予定されています。それらを全校の中心となって計画・実行していくのは5年生です。責任をもって心をこめて取り組めるよう指導していきます。それが最高学年になるための準備に、そして、来年度送られる立場になったときの充実感につながると考えています。

## 1月の生活目標

すすんで

あいさつをしよう